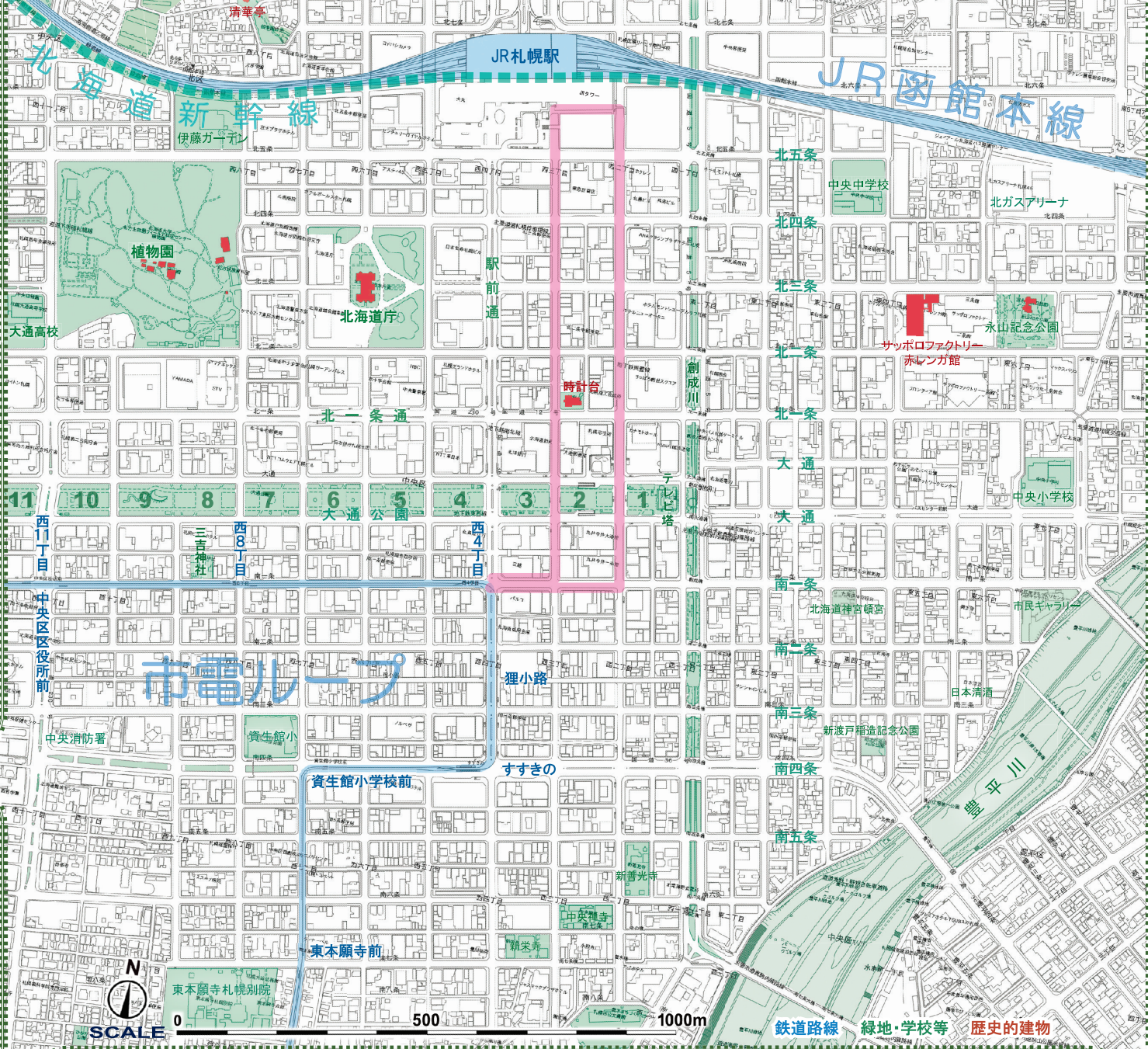


札幌LRTの会は市電の札幌駅延伸を推進しています。



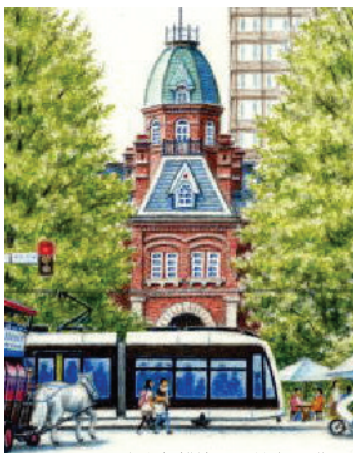
路面電車からLRTへ

このルートは、今年1月2日に、病気のため亡くなられた札幌LRTの会の吉見宏会長が示された延伸案のひとつです。LRTとは、路面電車を近代都市の新しい乗物としてデザインしたインフラです。札幌市電のループ化は、地下鉄を持つ大都市でも、通勤、通学、観光の足として都心活性化に役立つことを実証しました。札幌駅に新幹線が到着したときにも、市電は新しい札幌の風景として親しまれるに違いありません。札幌LRTの会は、吉見会長のこの思いを忘れることなく、新しいまちづくりを進めてまいります。市電をどんなルートで延伸するか、あなたもこの地図に描いてください。地図は札幌市のウェブサイトから誰でも利用できます。



故 吉見 宏 会長
1961.8.1~2023.1.2
北海道大学
理事・副学長
2020.10~2023.1
副学長 2016.4~2018.3
経済学研究科長・学部長
2012.4~2016.3
経営学博士 1990~

検索 札幌市地図情報サービス <https://www.city.sapporo.jp/>



水彩色鉛筆画：鈴木 周作



札幌LRTの会は1996年に発足した市民の会です。近年、世界諸都市で採用の路面電車 Light Rail Transit に注目し札幌圏の交通を利用者の立場から検討し発信しています。全国路面電車サミットへの参画のほか、会の著書として「札幌・市電の走る街」トンボ出版、「札幌市電が走った街 今昔」「札幌市電が走る街 今昔」JTBパブリッシング、があります。